

科目名	アメリカ文化研究Ⅰ			担当教員	寺澤 由紀子
単位	2単位	講義区分	講義	ナンバリング	
期待される学修成果					
アクティブ・ラーニングの要素	ディスカッション、ディベート				
実務経験					
実務経験を生かした授業内容					
到達目標及びテーマ	多民族国家でありながら、白人中心の社会であるアメリカ。この授業では、そのアメリカをネイティブアメリカンの視点から捉えなおす。授業を通して、アメリカの歴史、社会、文化について知識を深めると共に、国家の主流ナラティヴの中でマイノリティとして生きることとはどういうことかを理解し、メインストリームとのかかわりの中で生じる様々な問題に目を向けながら、自ら問題意識を持ち、クリティカルに考える姿勢を身につける。				
授業の概要	ネイティブアメリカンに関連した音楽、映画、小説などの文化的産物を取り上げ、イギリスの植民政策からアメリカの建国、そしてその後のアメリカの歴史において、彼らがどのような闘いを強いられ、自らのアイデンティティと権利をどのように維持、確立しようとしたかを考察する。授業では、グループでの意見交換も重要になるため、主体的、積極的な授業参加が求められる。				

授業計画	
第1回	ガイダンス
第2回	植民政策とネイティブアメリカン
第3回	映画『ポカホンタス』
第4回	インディアン戦争
第5回	アメリカの独立と西漸運動
第6回	強制移住法とフロンティアラインの消滅
第7回	同化・再編・終結
第8回	民族自決
第9回	保留地と核
第10回	映画『サンダーハート』
第11回	保留地の抱える問題
第12回	映画におけるネイティブアメリカン
第13回	消費されるネイティブアメリカン
第14回	アメリカ文化とネイティブアメリカン
第15回	授業の総括と学修到達度の確認試験

事前学修		授業で提示された課題への取り組み
事後学修		リフレクションペーパーへの記入。 配布資料、授業内の意見交換をもとに講義内容を整理し、理解を深める。
フィードバックの方法		課題についての解説やリフレクションのフィードバック、質問へのコメントは授業内に実施する。

成績評価方法	割合(%)	評価基準等
定期試験	0%	実施しない
上記以外の試験・平常点評価	50%	最終授業日に行う学修到達度の確認試験
上記以外の試験・平常点評価	30%	リフレクションペーパー、課題、授業内活動への貢献

上記以外の試験・平常点評価	20%	授業内での小テスト
補足事項		

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
プリント配布	なし	なし	なし	なし
参考資料				